

★募集のつづき

「とうふバーグ」をつくらう たがわ21女性会議

友だちと一緒に「とうふハンバーグ」をつくってみませんか。試食は親子で味わって、食後は一緒に影絵(30分)も楽しみましょう。

- ▼とき 11月8日(土)10時~14時
▼ところ 市民会館調理実習室
▼対象 (調理)小学校1~3年生
▼参加費 300円
▼申し込み期限 10月28日(火)
▼申し込み・問い合わせ 男女共同参画センター内事務局

学び・遊び・人と関わる

- ▼とき 11月30日(日)10時~15時30分
▼ところ 市民会館
▼対象者 田川市郡の小中学生と保護者
▼参加料 1講座500円(材料費、保険料含む)
▼定員 各講座20人(先着順)
▼申し込み方法 電話またはFAX、郵送、Eメールで氏名、年齢、学年、住所、連絡先、希望講座名を明記して申し込み。

★催しのつづき

ふれあい音楽会 伊田校区活性化協議会

- ▼とき 10月26日(日)13時開場、13時30分開演
▼ところ 福岡県立大学講堂
▼入場料 無料
▼演奏曲目 服部良一「メドレー」、篤姫のテーマ、崖の上のポニョ、千の風になつてほか
▼問い合わせ 長尾(☎42・7190)



試験

准看護学生募集

- 直方看護専門学校
▼試験日 一次募集12月6日(土)、二次募集平成21年2月7日(土)
▼試験会場 直方看護専門学校
▼受験資格 中学校卒業(見込み)以上
▼受験料 2万円
▼試験科目 国語(古典を除く)、理科(生物)、面接
▼教育年限 2年
▼出願期間 一次募集11月25日(火)~12月3日(水)、二次募集平成21年1月26日(月)~2月4日(水)
▼資料請求・問い合わせ 直方看護専門学校(〒822-0003 4直方市大字山部808-13)

児から、絵手紙(小学1年~大人)、マジック(小学1年以上)、墨ながし(小学1年以上)、折り紙(小学1年以上)、そば道場(小学3年以上)、小学1・2年は保護者同伴)、まが玉づくり(小学1年以上)、こどもクッキング(小学1年以上)、エコクラフト(小学1年以上)、エコクラフト(小学1年以上)、マスコット(小学1年以上)、ミニ布ワラジ(小学1年以上)、おもしろ科学実験(小学4年以上)、クリスマス・リース(大人)、ジャンソン教室(大人)

- ▼申し込み期間 10月15日(水)~11月10日(月)
▼申し込み・問い合わせ CO田川(☎45・2500)、FAX45・5044、Eメール cotai@mx3.et.kin.ne.jp
▼古墳時代に思いをはせて 経塚遺跡現地見学会
▼遠賀川流域古墳同時公開の一環として、一昨年から昨年にかけて発掘調査を行った「経塚遺跡」(古墳時代後期の横穴墓など)の現地見学会を行います。横穴墓の内部や石蓋土壙墓などを見られる機会は少ないので、この機会にぜひおいでください。
※雨天中止(少雨でも中止)



催し

古墳時代に思いをはせて 経塚遺跡現地見学会

- ▼申し込み期間 10月15日(水)~11月10日(月)
▼申し込み・問い合わせ CO田川(☎45・2500)、FAX45・5044、Eメール cotai@mx3.et.kin.ne.jp
▼古墳時代に思いをはせて 経塚遺跡現地見学会
▼遠賀川流域古墳同時公開の一環として、一昨年から昨年にかけて発掘調査を行った「経塚遺跡」(古墳時代後期の横穴墓など)の現地見学会を行います。横穴墓の内部や石蓋土壙墓などを見られる機会は少ないので、この機会にぜひおいでください。
※雨天中止(少雨でも中止)



相談

多重債務無料電話相談 福岡県弁護士会

- 福岡県弁護士会では、福岡県多重債務問題対策協議会と共催して毎週土曜日(10時から13時まで)に、電話による無料の多重債務相談を実施しています。(ただし、土曜日が祝祭日の場合、1月の第1・第2土曜日、12月の第5土曜日は実施していません)
▼相談電話番号 (☎092・721・6778)
▼無料法律相談日変更 スマイルプラザ田川
10月の定例相談日を、10月14日(火)から10月16日(木)に変更。
▼問い合わせ 田川市社会福祉協議会(☎44・5757)



美術館情報

- 展覧会情報
第45回記念公募 田川美術展
洋画・工芸・彫刻の部
▼とき 10月15日(水)~19日(日)
書道・日本画・写真の部
▼とき 10月21日(火)~26日(日)

※汚れてもよい服装、運動靴をおいでください。 ※なるべく公共交通機関をご利用ください。

- ▼とき 10月18日(土)、19日(日)9時30分~16時
▼ところ 田川市大字伊田2011(鎮西中学校の西となり)
▼問い合わせ 石炭・歴史博物館(☎44・5745)
生活習慣病出張なんでも相談
田川市立病院公開講座2008
▼とき 10月25日(土)14時~16時
▼ところ サンリブ田川店(1階)
▼内容 ①無料測定(14時~15時30分) 血圧・血糖・腹囲ほか②無料相談(14時~15時30分)③フットチェック(14時~15時30分) 糖尿病療養指導士による足のチェック④ミニ講演(15時30分~15時45分)「糖尿病と足のケア」池田喜彦さん(市立病院院長)
▼問い合わせ 市立病院栄養管理室(☎44・2100)

中央隣保館文化祭

- ▼とき ①10月25日(土)9時~16時②10月26日(日)9時~12時
▼ところ 中央隣保館
▼内容 ①開会式 舞台発表(民謡吟詠、着付け、ひよっこ踊りなど)、作品展示(手編み、書道、硬筆、水墨画、生花など)、料



▲昨年の文化祭の様子

読書の秋、本に親しもう

- 田川市読書まつり
▼とき 10月25日(土)14時
▼ところ 市立図書館児童室
▼内容 ①絵本の読み聞かせ②除籍資料のリアルタイム(11月9日まで。開館時間~閉館時間)
▼問い合わせ 市立図書館(☎44・8181)

田中凡平さん追悼コンサート 田川合唱団

- ▼とき 11月16日(日)14時開場、14時30分開演
▼ところ 田川文化センター
▼入場料 1千円(中学生以下500円)
▼演奏曲目 「1部」おもいで、流浪の民、大きな古時計など「2部」レクイエム(フォーレ作曲)
▼問い合わせ 田川合唱団代表 藤岡(☎42・5137)



▲むかしのヤマの女 14 炭住の生活 (夫婦の食事)

- ▼内容 18歳以上を対象とした6つの部門から構成される公募展です。あわせて田川美術協会会員の作品も展示します。
▼観覧無料
田川美術協会賞受賞作品 「傘」戸高洋子

特別対談「作兵衛さん」

- ▼とき 11月22日(土)14時~16時
▼内容 11月1日から開催される「特別企画展」炭坑の語り部・山本作兵衛の世界~584の物語~にあわせ、対談を行います。作兵衛さんの人柄や、炭坑記録画に秘められた想いなどに迫ります。
▼パネリスト 野村喜七郎さん

理講座受講生による蒸しパンの販売②作品展示(手編み、書道、硬筆、水墨画、生花など)

- ▼問い合わせ 中央隣保館(☎44・8181)
田川市社会福祉協議会へ寄付
▼香典返しとして
浦野 北子(亡夫源六) 三井伊田 穴井トモエ(亡夫勇) 夏吉緑ヶ丘 馬屋原トシコ(亡夫忍) 松原3区 萬田美代子(亡夫満男) 平和団地 坂田 数字(亡夫俊太郎) 西本町 寺坂 チャ(亡夫哲雄) 上弓削田 加治 利房(亡妻ツタエ)
猪位金4区 山本 竹生(亡母サツキ) 下弓削田 猪池 博己(亡母瑠璃子)
猪位金4区 小田 義一(亡母フサエ) 三井大蔵 宮本 仙克(亡母ユミコ) 新生町 岡田 悟(亡父勲) 後藤寺西団地
◎社会福祉事業資金として 和太鼓花組 上伊田西 (敬称略)



ありがとうございます

- 田川市社会福祉協議会へ寄付
▼香典返しとして
浦野 北子(亡夫源六) 三井伊田 穴井トモエ(亡夫勇) 夏吉緑ヶ丘 馬屋原トシコ(亡夫忍) 松原3区 萬田美代子(亡夫満男) 平和団地 坂田 数字(亡夫俊太郎) 西本町 寺坂 チャ(亡夫哲雄) 上弓削田 加治 利房(亡妻ツタエ)
猪位金4区 山本 竹生(亡母サツキ) 下弓削田 猪池 博己(亡母瑠璃子)
猪位金4区 小田 義一(亡母フサエ) 三井大蔵 宮本 仙克(亡母ユミコ) 新生町 岡田 悟(亡父勲) 後藤寺西団地
◎社会福祉事業資金として 和太鼓花組 上伊田西 (敬称略)

あなたの心におもいやりのアンテナを まちづくり生討論

- ▼とき 10月18日(土)13時~19時
▼ところ 福智町地域交流センター(福智町伊方)
▼内容 ○13時~15時30分 おもいやり清掃活動(学生対象)
○16時~19時 基調講演「懸命に生きる人々~日本人こそ学んでほしい」講師 池間哲郎さん(JAN日本アジアネットワーク代表)、パネルディスカッション「おもいやりの心」
▼入場料 無料
▼問い合わせ (社)田川青年会議所(☎44・6348)

- ▼とき 10月26日(日)10時~16時
▼ところ 青少年文化ホール
▼内容 ①啓発事業 10時~12時30分 歯科検診、歯科相談、メタボ対策料理試食ほか②アトラクション(13時20分~13時50分)「アングスの民族音楽」フオルクローレグループ インカニヤン③公開フォーラム「いいな、いい歯でメタボに歯止め」(14時~15時35分)基調講演「食べることを楽しむ」藤野武彦さん(九州大学名誉教授、シンポジウムなど)
▼問い合わせ 田川歯科医師会(☎42・3095)

2年生がにぎり作りをした後藤寺小学校を訪ねた。おにぎりに握る子どもたちの表情は真剣そのもの。初めて作った子も手裏剣やハート形のおにぎりを作った子も、とてもいきいきした顔をして、食の安全が問われる昨今、子どもたちに食べ物の大切さ、生産から調理、食卓までの過程を教えることは重要だ。手間ひまかけて育て、愛情込めて調理したものを感謝していただく。毎日の生活の中での大切な積み重ね。自分で作ったおにぎりは、最高の味だったろう。こうした経験をたくさん積んでほしい。

誰に聞いたかは忘れてしまったが、ふと、「先端のキャップを外すと、傘はカメラの三脚代わりになる」という話を思い出した。実際に試してみると、みごと装着できた。写真の手振れを防ぐ三脚がないときに、代用できるというわけだ。しかし傘を持っていくということは、お外じゃ使えないよ」と突っ込みたくもなるが、傘の先端に取り付けたカメラを見ると、ちよっと笑える。
仕事で写真を撮るときには「笑って」とお願いすることはないが、どうしても笑顔が欲しいときには使えるかも。みなさんも機会があればお試しあれ。(裕)